

情報可視化論レポート

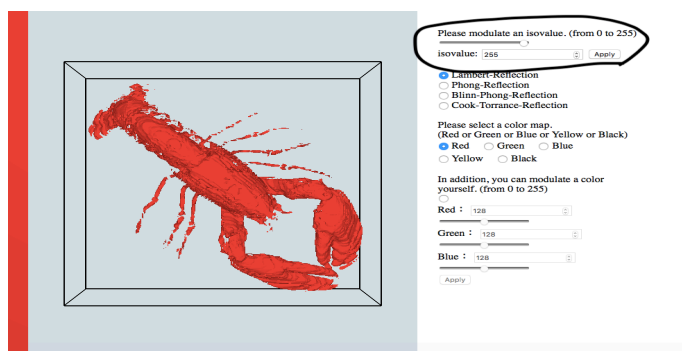
185X021X 能勢 拓磨

最終課題において私が作成した機能を以下で説明します。

1.isovalue の調節

User が自由に ISO の値を 0～255 までの間で調節できます。バーを動かして調節するか、或いはボックス内に値を入力して調節できます。どちらの場合も Apply ボタンを押すことによって反映されます。

- ・ 下の写真は isovalue を 255 に設定したときの様子です。

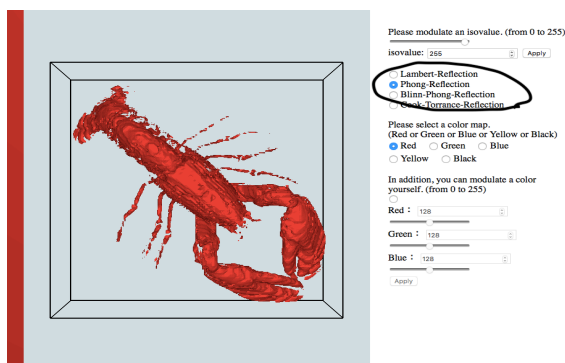


2.Reflection Model の選択

以下の4つの反射モデルの中から User が自由にモデルを選択できます。ここでは反射モデルの選択と同時に反映されるので、Apply ボタンを押す必要はありません。

- 1.Lambert 反射モデル
- 2.Phong 反射モデル
- 3.Blinn Phong 反射モデル
- 4.Cook Torrance 反射モデル

- ・ 下の写真は Phong-Reflection を選択したときの様子です。

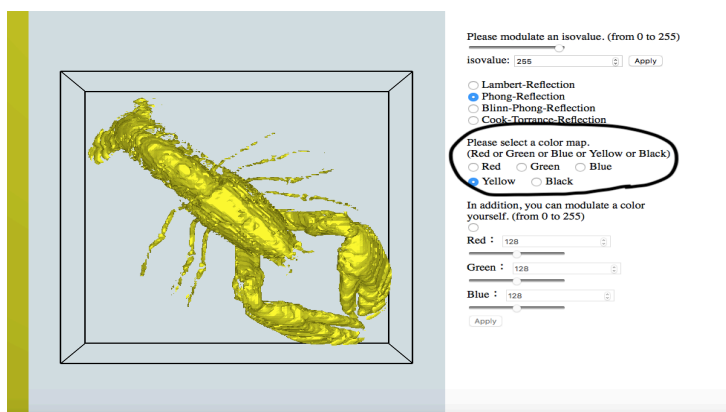


3.Color の選択

以下の4色から User が自由に色を選択できます。ここでも色の選択と同時に反映されます。

1.Red 2.Yellow 3.Green 4.Black 5.Blue

- ・下の写真は Yellow を選択したときの様子です。



4.光の三原色による Color の調整

3で選択できる5色以外の色に変えたいときには光の三原色である Red,Green,Blue それぞれの値を0から255まで調整することによって User が自由に好みの色に変色させることが可能です。バーを動かして調整するか、ボックス内に値を入力することし、Apply ボタンを押すことで反映されます

下の写真は Red:50 Green:50 Blue:200 に設定したときの様子です。

